

ほのかな明かりに照らされた大堰＝金山町



金山・大堰
ライトアップ

光に誘われ そぞろ歩き

金山町中心部を流れる農業用水路・大堰のライトアップが30日夜、始まった。

東京都市大工学部建築学科の小林茂雄教授ゼミの学生が昨年に続き企画。学生8人が参加し、大堰が最も映える照明の設置位置や角度を決め、麻のランプシェードを手作りするなどした。町役場近くの延べ100mの区間に白熱電球と発光ダイオード(LED)電球合わせて約70個を

設置した。

午後6時に点灯。日が暮れると水面を明かりが照らし、幻想的な風景をつくった。訪れた人は、写真を撮ったりベンチで景色を眺めたりと思い思いの時間を過ごしていた。企画に携わった同大4年の今村梨紗子さん(21)は「照明も含めて、大堰の自然を味わってほしい」と話していた。ライトアップは9月末までの午後6～9時。

■この記事・写真等は山形新聞社の許諾を得て転載しています。
無断で複製等、著作権を侵害する一切の行為を禁止します。

学校法人 五島育英会